

平成28年度伏見・桂川・山崎出張所（京都府域）管内
新規河川レンジャー展開計画（案）

平成28年3月

目次

1. 新規河川レンジャー展開計画の目的	1
2. 平成28年度展開計画の考え方	1
3. 平成28年度河川レンジャー展開の方向	4
4. 河川レンジャーの推薦人数について	19
5. 平成28年度河川レンジャーの展開について	22

1. 新規河川レンジャー展開計画の目的

新規河川レンジャー展開計画（以下展開計画）とは、各出張所管内河川レンジャー運営会議（以下運営会議）において、所属する河川レンジャーの活動状況等を踏まえ、運営会議の対象区域に望ましい活動内容と活動エリア、必要な河川レンジャーの人員を検討・決定する年度ごとの計画であり、河川レンジャーの募集・決定の基本的な考え方となるものです。

運営会議は、この展開計画について討議、決定する役割を担っています（**運営要領第59条**）。

2. 平成28年度展開計画の考え方

2. 1. 視点の設定について

河川レンジャーの役割は、河川と地域との良好な関係を構築することです。

このため、展開計画の作成にあたっては、地域と河川レンジャーの状況の両面から検討する必要があるため、2つの視点から活動の展開の方向を整理します。

視点①地域に必要であると考えられる活動からの展開

地域で展開されている事業をもとに地域の課題を抽出し、必要であると考えられる活動からの展開の方向を検討します。河川レンジャーには「住民と行政の橋渡し役」としての役割が期待されるため、自治体との連携・協働の可能性という観点も重要です。

- ・ 地域づくりの最上位計画に相当する自治体の総合計画から地域の課題を抽出し、自治体との連携・協働の可能性という観点も含めて、地域で望まれている河川レンジャー活動を抽出します。
- ・ 地域の河川利用で望まれている活動を抽出するため、淀川管内河川保全利用委員会資料等から、河川レンジャーとの連携・協働が考えられる活動を整理します。
- ・ 地域住民の河川に対するニーズを幅広く収集し、今後の河川レンジャー活動に求められる役割を整理します。

視点②河川レンジャーの活動状況からの展開

河川レンジャーは平成15年度にスタートしており、すでに地域に根ざしたものとなってきています。このため、これまでの活動状況をふまえた展開計画の検討が必要です。

- ・ 来年度に展開される活動分野、地域を整理し、検討のベースとします。
- ・ これまでの河川レンジャーの活動状況から、展開されてきた活動の分野と地域を抽出します。

2.2.河川レンジャーの人員について

河川レンジャーの人員は、出張所ごとに若干名と定められています(運営要領第 19 条)。

また、1 出張所あたり 5 名として河川レンジャーの運用を行っており、当展開計画もそれに準じた人員を設定します。

なお、山崎出張所については、大阪府域（高槻・山崎運営会議）・京都府域（伏見・桂川・山崎運営会議）をあわせて 5 名とします。

2.3.河川レンジャーの活動範囲について

河川レンジャーは、国土交通省が管轄する範囲（8つの出張所が分担して管理）を基本に、その沿川地域も含めて活動を行うことができます。

河川レンジャーはそれぞれ運営会議に所属しており、その運営会議を構成する 1～3 つの出張所の管理範囲をあわせたものが河川レンジャーの活動範囲となります(運営要領第 8 条)。

また、河川レンジャーは、本来の活動範囲以外の場所でも活動を行えるよう、活動範囲の拡大も認められています。



図 2.1 淀川管内各運営会議管轄範囲

2.4.河川レンジャーの活動分野について

河川レンジャーが行う活動については、運営要領に 10 の内容が定められています(運営要領第 11 条)。

河川レンジャーの活動内容	
(1)	防災・救援・救難の推進を図る活動
(2)	河川的环境保全を図る活動
(3)	河川の適正な利用の推進を図る活動
(4)	節水意識の普及・啓発活動
(5)	日常的な河川管理活動
(6)	河川に係わる歴史・文化の普及・啓発活動
(7)	河川行政と地域・住民・住民団体とのコーディネートを図る活動
(8)	川づくり・まちづくりへの参画・支援活動
(9)	川の人材を育成する活動
(10)	河川レンジャー活動に関するニュースの発行等の情報の発信

本計画では、以上の活動内容について分類、整理した 7 つの活動分野の分類を用います。

なお、河川レンジャーの活動については、1 つの活動の中に様々な内容、目的を含んでいます。データ整理の必要上、主要な分野を 1 つ抽出しているものです。

表 2.1 本計画で用いる河川レンジャーの活動分野の分類

活動分野	内容
河川美化	河川清掃の活動等
環境保全	ヨシ原の保全や外来種対策に関する活動等
啓発その他	全般的な河川の学習、啓発に関する活動等 川づくり、まちづくりに関する活動等
広報	河川レンジャーに関する説明や活動紹介、淀川に関する紹介等
自然観察	植物や野鳥の観察など、淀川の自然を観察する活動
水利用等	水質調査や河川水の利活用を学ぶ活動等
防災	防災施設の見学や治水について学ぶ活動等

3. 平成28年度河川レンジャー展開の方向

視点① 地域に必要と考えられる活動からの展開

(1) 沿川自治体で推進している事業

【宇治川（伏見出張所管内）】

沿川各市の総合計画等では、青少年の育成が地域の課題となっており、複数の事業が推進されています。河川レンジャーの活動としては「啓発その他」「環境保全」「自然観察」の分野での展開が考えられます。

地域の防災機能の向上も課題であり、自主防災組織との連携や水防に関わる出前講座の開催といった「防災」の分野での河川レンジャーとの連携が期待されます。

また、管内ではオランダ人技師ヨハネス・デ・レイケによる護岸跡の発見や、宇治市では太閤堤跡の保存・活用事業も進められており、川に関わる豊かな歴史・文化をふまえた「啓発その他」の活動の展開が期待されます。

表 3.1 沿川自治体の河川レンジャーとの連携が模索できる事業およびその展開（分野）

自治体名	計画名	事業名等	河川 美化	環境 保全	啓発 その他	広報	自然 観察	水利用 等	防災
京都市	京都市基本計画(第2期)	高瀬川周辺一帯の魅力ある水辺づくり			●				
		地域活動や市民活動団体の担い手の育成			●				
		青少年活動センターにおける居場所づくりや交流促進による自己成長の支援	●	●	●		●	●	●
		学校・地域が協働して進める新たな学びの場の創出「学校ふれあい手づくり事業」の推進		●	●				
		生涯学習の機会のさらなる提供と利便性の向上		●	●		●	●	●
		共汗による地域におけるまちづくりや防災機能の強化							●
宇治市	宇治市 第5次総合計画	環境美化の推進	●		●				
		防災意識の普及・啓発							●
		宇治川太閤堤跡の保存・活用			●				
久御山町	久御山町第4次総合計画	河川の正しい利用と愛護思想啓発事業				●		●	
		子ども居場所づくり事業		●	●		●	●	●
		生涯学習推進事業		●	●		●	●	●
		自然環境保全事業		●			●		
		地域環境啓発事業	●		●				
		自主防災組織活動支援事業			●				●
		風水害対策事業			●				●

自治体名	計画名	事業名等	河川 美化	環境 保全	啓発 その他	広報	自然 観察	水利用 等	防災
八幡市	第4次八幡市総合計画 第8次実施計画	市民活動情報サイト運営				●			
		社会人等による学習支援			●				
		美しいまちづくり推進	●		●				
		美しいまちづくりまかせて！事業	●		●				
		不法投棄対策			●				
		環境まつり					●		
		歴史街道計画推進				●	●		
		七夕まつり					●		
		水に対する意識啓発					●	●	
		淀川三川合流域交流拠点整備促進		●	●				
		一級河川大谷川・防賀川整備促進		●	●				
		やすらぎと潤いの回廊づくり		●	●				
		出前講座(防災)							●
		淀川三川合流域地域づくり推進協議会				●			
淀川舟運整備推進協議会				●					

京都市 各区	まちの将来像	取り組み目標	河川 美化	環境 保全	啓発 その他	広報	自然 観察	水利用 等	防災
伏見区	水と緑と温もりのまち 「伏見ですむ」	<ul style="list-style-type: none"> ・「循環型社会の要を担い、環境共生・低炭素社会の魁をめざします」 ・「自然と歴史がいきづく地域の魅力を学び、発信します」 ・「伏見力を活かし、『新しい京都』のまちづくりを牽引します」 ・「地域のコミュニティが人を育み、すこやかな暮らしを支えるまちをめざします」 ・「安心安全で、人にやさしい便利なまちをめざします」 	●	●	●		●	●	●

【桂川－1（山崎出張所管内）】

当管内では、大山崎町、長岡京市を中心に、地域の自然環境を活かした施策展開が課題となっており、自然に学ぶ社会の構築や環境都市宣言推進事業といった事業が推進されています。河川レンジャーの活動としては「啓発その他」「環境保全」「自然観察」の分野での展開が考えられます。

また、地域の防災機能の向上も課題であり、自主防災組織との連携や水防に関わる出前講座の開催といった「防災」の分野での河川レンジャーとの連携が期待されます。

表 3.2 沿川自治体の河川レンジャーとの連携が模索できる事業およびその展開（分野）

自治体名	計画名	事業名等	河川 美化	環境 保全	啓発 その他	広報	自然 観察	水利用 等	防災
大山崎町	大山崎町第3期基本計画	自然に学ぶ社会の構築		●	●		●		
		河川空間の保全と活用	●		●				
		多様な生き物を保全し育てる条例の検討		●	●				
		治山・治水の計画			●				
		住民参加の都市公園の整備・充実			●				
		緑地の整備			●				
		道路（小泉川堤防の「川の辺の道」、桂川河川敷の道等を結ぶ大山崎散策回廊）			●				
		防災・危機管理							●
		河川敷の自然レクリエーション空間の活用		●	●			●	
青少年の健全育成			●	●		●			
長岡京市	長岡京市第3次総合計画	環境都市宣言啓発推進事業		●		●			
		ホテルの育成と保護の推進事業		●	●		●		
		水辺環境の整備と保全	●	●	●				
		身近なみどりの創出事業	●	●					
		各種団体・サークル等活動支援事業		●	●		●	●	●
		防災訓練等実施事業							●
京都市	京都市基本計画（第2期）	高瀬川周辺一帯の魅力ある水辺づくり			●				
		地域活動や市民活動団体の担い手の育成			●				
		青少年活動センターにおける居場所づくりや交流促進による自己成長の支援	●	●	●		●	●	●
		学校・地域が協働して進める新たな学びの場の創出「学校ふれあい手づくり事業」の推進		●	●				
		生涯学習の機会のさらなる提供と利便性の向上		●	●		●	●	●
共汗による地域におけるまちづくりや防災機能の強化							●		

【桂川－2（桂川出張所管内）】

京都市では、さまざまな学びの機会の提供が課題となっており、市民活動や青少年活動、生涯学習支援などの事業が推進されています。河川レンジャー活動としては、「啓発その他」「環境保全」「自然観察」の分野での展開が考えられます。

行政と住民が一体となった防災機能向上も課題であり、自主防災組織との連携や水防に関わる出前講座の開催といった「防災」の分野での河川レンジャーとの連携が期待されます。

また、管内では災害復旧のための工事が進められおり、住民の「防災」への関心が高まっていることが考えられます。

表 3.3 沿川自治体の河川レンジャーとの連携が模索できる事業およびその展開（分野）

自治体名	計画名	事業名等	河川 美化	環境 保全	啓発 その他	広報	自然 観察	水利用 等	防災
京都市	京都市基本計画(第2期)	高瀬川周辺一帯の魅力ある水辺づくり			●				
		地域活動や市民活動団体の担い手の育成			●				
		青少年活動センターにおける居場所づくりや交流促進による自己成長の支援	●	●	●		●	●	●
		学校・地域が協働して進める新たな学びの場の創出「学校ふれあい手づくり事業」の推進		●	●				
		生涯学習の機会のさらなる提供と利便性の向上		●	●		●	●	●
		共汗による地域におけるまちづくりや防災機能の強化							●

京都市 各区	まちの将来像	取り組み目標	河川 美化	環境 保全	啓発 その他	広報	自然 観察	水利用 等	防災
伏見区	水と緑と温もりのまち「伏見ですむ」	<ul style="list-style-type: none"> 「循環型社会の要を担い、環境共生・低炭素社会の魁をめざします」 「自然と歴史がいきづく地域の魅力を学び、発信します」 「伏見力を活かし、『新しい京都』のまちづくりを牽引します」 「地域のコミュニティが人を育み、すこやかな暮らしを支えるまちをめざします」 「安心安全で、人にやさしい便利なまちをめざします」 	●	●	●		●	●	●
南区	水と風きらきら・暮らしゆったり・洛南しゅかり	<ul style="list-style-type: none"> 「バリアフリー化とお年寄り、障害のあるひとへの支援 歴史探訪や体験・技能の伝承など、生きがいづくりにつながる企画 小学校の教育活動に対する区民参加 区民参加により、区内のウォーキングルートやルート上の自然・歴史・文化資などを示すウォーキングマップの作成 地域防災体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> 防火、防災の意識啓発と訓練の実施 京都市市民防災センター 地域防災の核となる自主防災組織の充実強化 区民、事業所、防災関係機関の連携による地域防災ネットワークづく 		●	●		●		●
右京区	右京かがやきプラン	地域の自然、歴史、文化を体験、学習する団体や活動の活性化			●		●	●	
		公園、街路、河川等の維持管理活動の充実	●	●	●				
		子育て世代、若い世代の地域活動への参加の拡大	●	●	●		●		●
		ボランティアや大学等と連携する地域活動、団体の増加	●	●	●		●		●
西京区	西山の緑かがやき 未来をひらく西京区	<ul style="list-style-type: none"> 「だれもが尊重されるまちづくりの推進 地域コミュニティの更なる活性化 協働によるまちづくりの推進 子どもたちの健全育成 教育の充実 安心して安全なまちづくりの推進 			●				●
		<ul style="list-style-type: none"> 自然環境の保全と緑化の推進 「歩くまち・京都」の推進 まちの美化活動の推進 循環型社会の構築 美しい景観の創出と住環境の整備 田園環境の保全と農業の振興 	●	●	●		●		
		<ul style="list-style-type: none"> 地域の歴史・文化の継承と活用 亀岡市等との交流の推進 生涯学習の推進 大学等と地域との連携の推進 			●				

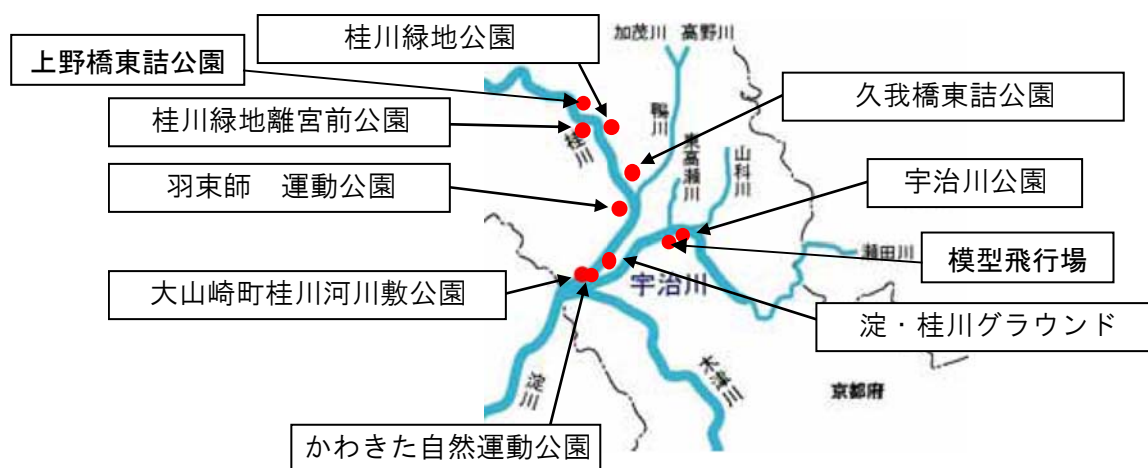
(2) 地域の河川活動で望まれている活動

当管内では、淀川の適正な河川利用が課題となっており、10の占用地について「利用者の河川の環境保全に関する意識向上を目的として、河川レンジャーと連携した環境教育のあり方を検討する」（平成27年度淀川管内河川保全利用委員会（宇治川及び桂川））とされています。

河川レンジャー活動としては、「環境保全」「啓発その他」の分野での展開が考えられます。

表 3.4 当管内で河川レンジャーとの連携が指摘された占有地一覧

河川	名称	場所	占用目的	許可受者
宇治川	宇治川公園	左岸 43.8k ~ 44.6k+57m	運動場	京都市
	模型飛行場	左岸43.0k	模型飛行場	関西模型クラブ連合会
	かわきた自然運動公園	淀川桂川合流地点・淀川右岸37.0k付近	公園	八幡市
桂川	大山崎町桂川河川敷公園	右岸0.0km~0.4km付近	公園	大山崎町
	羽束師 運動広場	右岸5.0k-22.0m ~5.2k+105.0m	運動広場	京都府
	桂川緑地公園	左岸11.2k-60m ~12.2k+30m	公園	京都市
	桂川緑地 離宮前公園	右岸12.2k+50m~12.8k付近	公園	京都市
	上野橋東詰公園	左岸13.4k+60m~14.0k+100m	公園	京都市
	久我橋東詰公園	左岸6.4k+110m ~8.4k+97m	公園	京都市
	淀・桂川 グラウンド	左岸1.8k+20m~2.0k	運動広場	京都市伏見区



注) 平成24~26年度淀川管内河川保全利用委員会資料より抜粋。

(3) 地域住民のニーズからの展開

① アンケート調査の概要

河川レンジャー活動のニーズ把握のため、インターネットを利用して実施したアンケート調査結果から、河川レンジャー活動のニーズを整理します。

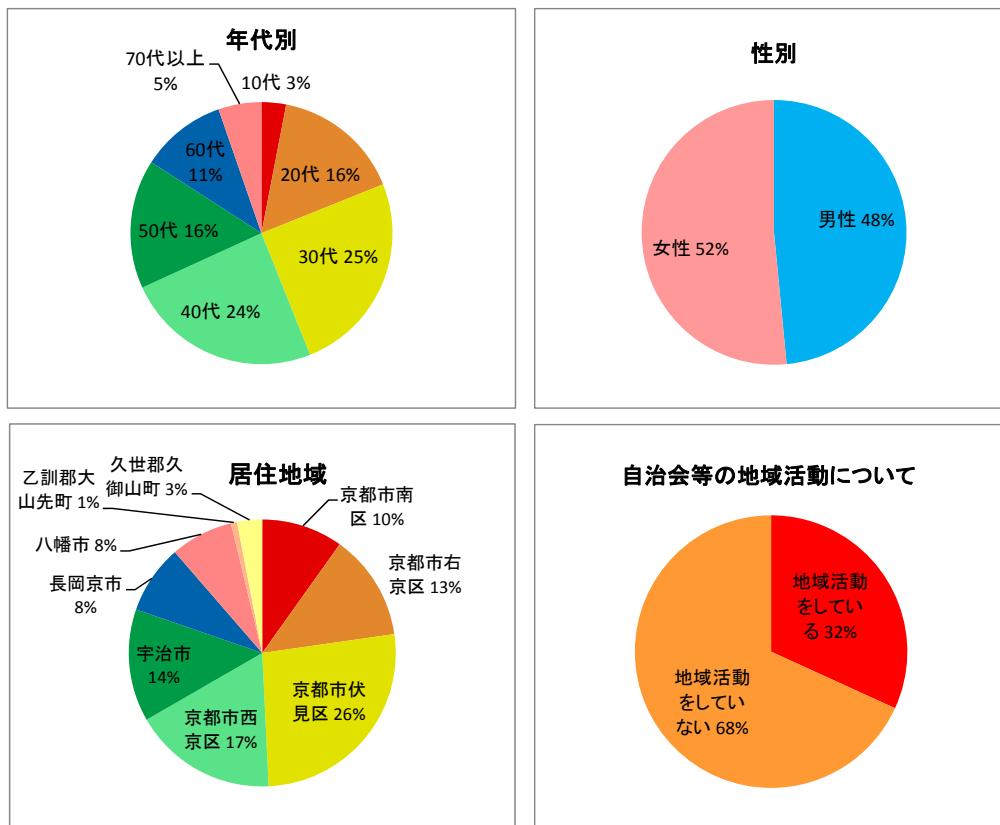
表 3.5 アンケート調査概要

項目	内容
調査期間	平成 28 年 2 月 26 日～27 日
調査方法	Web アンケート
調査対象	淀川沿川住民
全回答数	420
管内回答数	132

【伏見・桂川・山崎（京都府域）出張所管内回答者属性】

回答者は 30～40 代を中心とし、当管内の京都市、宇治市、長岡京市等に居住しています。

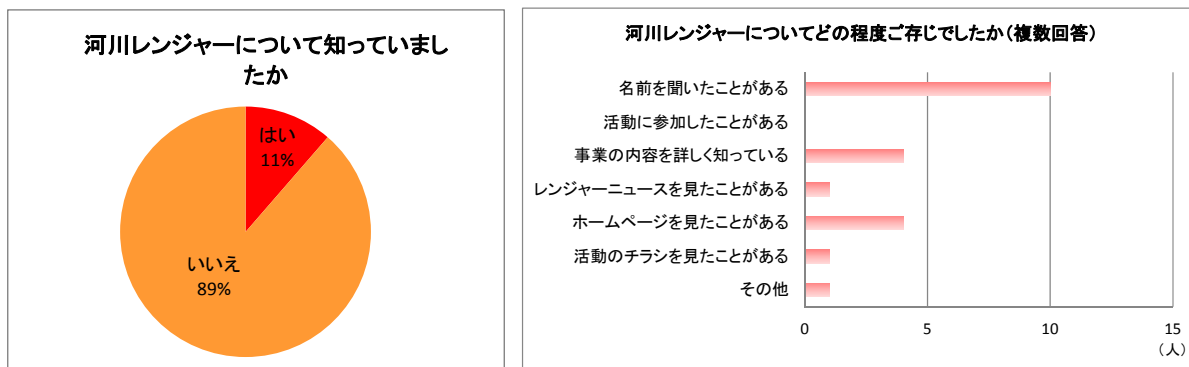
自治会等の地域活動への参加率は 32%です。



②アンケート調査結果にみる河川レンジャー活動のニーズ

〈河川レンジャーの認知度〉

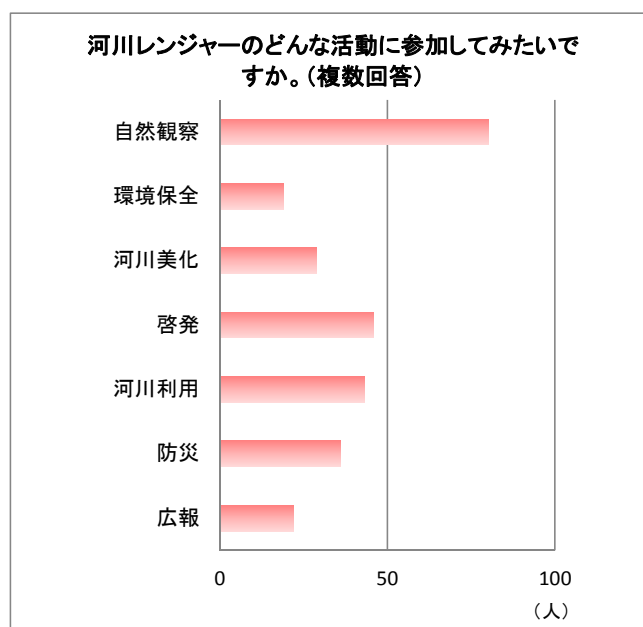
河川レンジャーの認知度は11%であり、「名前を聞いたことがある」方がほとんどです。その他、事業の内容を詳しく知っている、ホームページを見たことがある方がおられます。

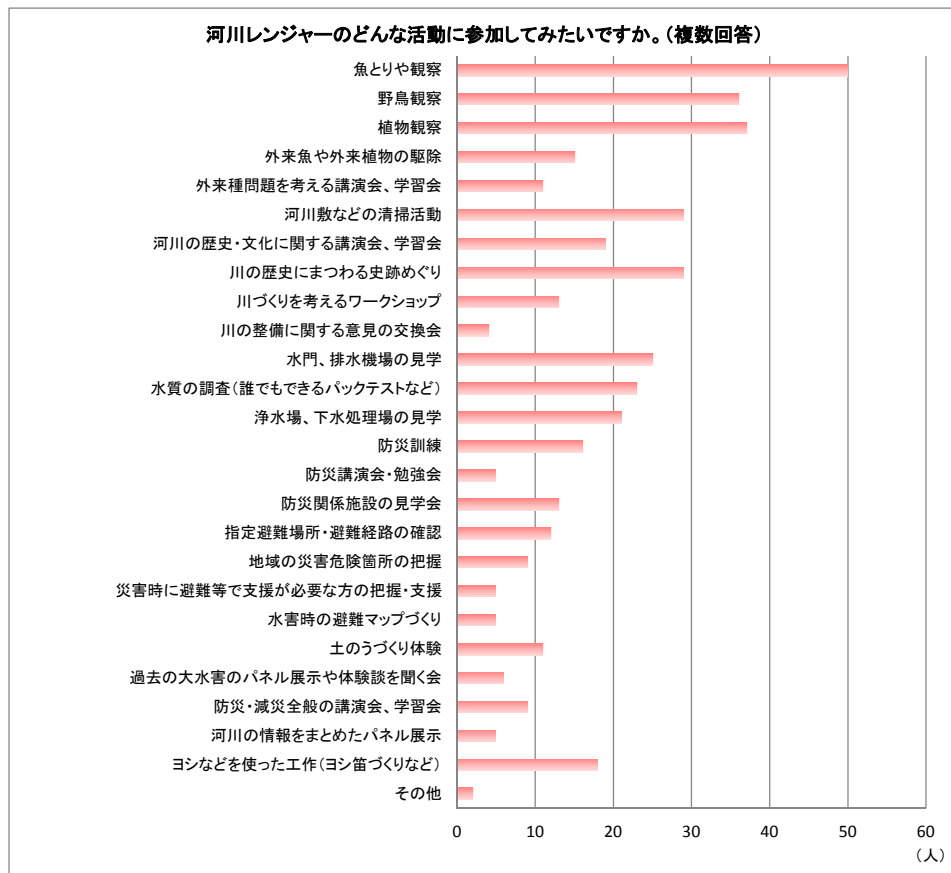


〈参加を希望する活動〉

参加を希望する活動は、自然観察がもっとも多くなっています。

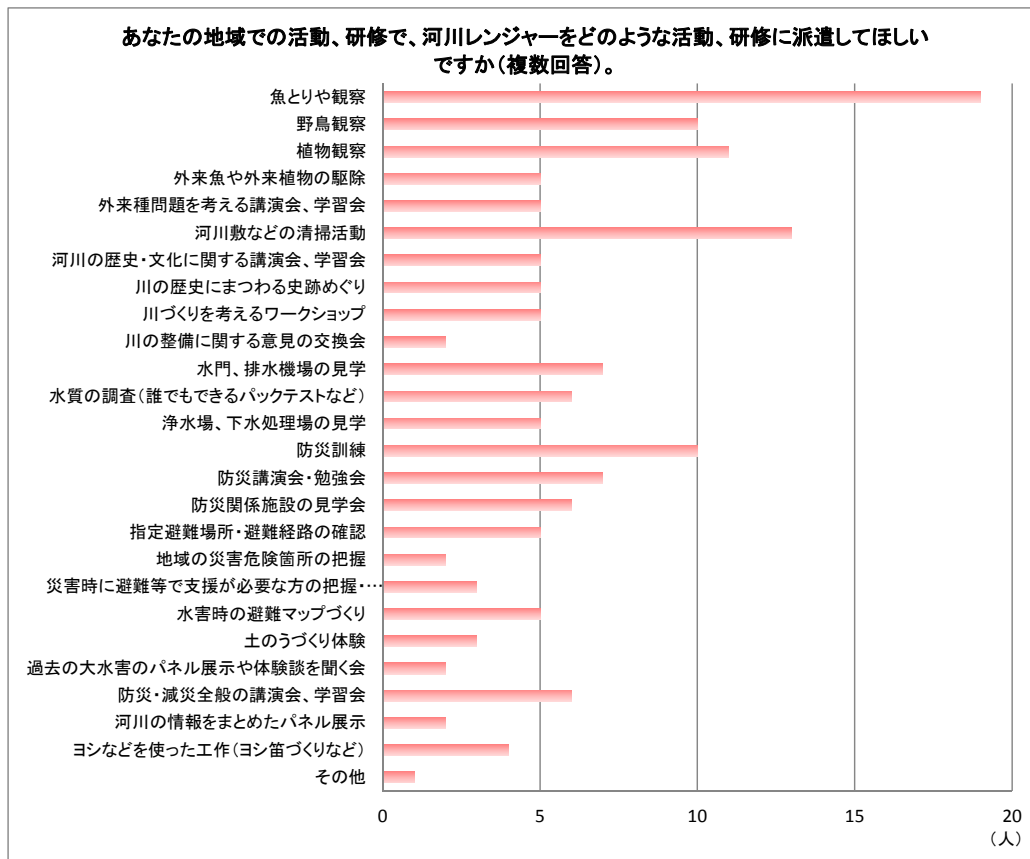
河川レンジャーの活動内容から抽出した活動メニューに対しては、魚とりや観察、野鳥や植物の観察などの希望が多くなっています。





＜地域活動への支援ニーズ＞

自治会活動等への河川レンジャーの支援ニーズに対しては、自然観察、清掃活動、防災の活動への希望がでています。(地域活動を行っている方のみの回答)



(4) 地域に必要と考えられる活動からの展開

【宇治川（伏見出張所管内）】

これまでに整理した現状から、当管内では「環境保全」「啓発その他」「自然観察」「防災」の分野での活動の展開が考えられます。

具体的な活動イメージとして次のようなものが考えられます。

- ①河川環境、地域の歴史・文化や防災に関する知見をもとに、わかりやすく地域の人々（子どもを含む）に伝える活動
- ②「川らしい利用」の観点から適正な河川利用のあり方を考える活動
- ③個人・団体（地元自治会等）・行政と連携、協働して進める活動

【桂川－1（山崎出張所管内）】

これまでに整理した現状から、当管内では「環境保全」「啓発その他」「自然観察」「防災」の分野での活動の展開が考えられます。

具体的な活動イメージとして、次のようなものが考えられます。

- ①河川環境や防災に関する知見をもとに、わかりやすく地域の人々（子どもを含む）に伝える活動
- ②「川らしい利用」の観点から適正な河川利用のあり方を考える活動
- ③個人・団体（地元自治会等）・行政と連携、協働して進める活動

【桂川－2（桂川出張所管内）】

これまでに整理した現状から、当管内では「環境保全」「啓発その他」「自然観察」「防災」の分野での活動の展開が考えられます。

具体的な活動イメージとして、次のようなものが考えられます。

- ①河川環境や防災に関する知見をもとに、わかりやすく地域の人々（子どもを含む）に伝える活動
- ②「川らしい利用」の観点から適正な河川利用のあり方を考える活動
- ③個人・団体（地元自治会等）・行政と連携、協働して進める活動

視点② 河川レンジャーの活動状況からの展開

(1) 来年度に活動が予定されている分野、地域

【宇治川（伏見出張所管内）】

来年度は、当管内で3名の河川レンジャーが活動を予定しています。

京都市、宇治市を中心に、すべての分野で活動が予定されていますが、八幡市、久御山町での活動予定はありません。

表 3.6 H28 年度河川レンジャー活動予定（宇治川）

氏名	活動名	河川 美化	環境 保全	啓発 その他	広報	自然 観察	水利用 等	防災	行政区						
									大山崎町	長岡京市	京都市	宇治市	久御山町	八幡市	その他
居原田 晃司	川の生きものガサガサ調査隊 in 志津川、山科川			●							●				
	東高瀬川クリーンアップの参加、連携	●									●				
	青少年によるクリーン宇治運動の参加、連携	●									●				
	川遊び安全マップ作成に向けた現地川歩きでの安全性調査						●				●				
谷口 順彦	宇治川派流(漆川下流域)におけるアユの復活のための条件に関わる調査		●								●				
	親子友釣り体験会					●									● 木津川 市
	宇治川の魚、釣ってみよう飼ってみよう					●					●				
中村 初太郎	ツバメの購入り観察会					●					●				
	隣接学区と連携した防災体験会							●			●				
	宇治川のヨシを知ろう		●								●				
	宇治川と支流（山科川、高瀬川）の水質調査						●				●				
	ヨシ原再生連絡会議（仮称）設立		●								●				
	地域の小学校への出前授業 「宇治川の歴史、文化、動植物の学習」			●							●				
											●				
連携活動	京都環境フェスティバル				●							●			
	淀川の河川環境の保全と図る活動シリーズ (谷口・柴垣(木津川))		●								●				● 大阪市 北区

【桂川－1（山崎出張所管内）】

来年度は、当管内で2名の河川レンジャーが活動を予定しています。

「啓発その他」「自然観察」分野の活動が予定されており、活動地域は長岡京市、京都市が予定されています。

表 3.7 H28 年度河川レンジャー活動予定（桂川－1）

氏名	活動名	河川 美化	環境 保全	啓発 その他	広報	自然 観察	水利用 等	防災	行政区						
									大山崎町	長岡京市	京都市	宇治市	久御山町	八幡市	その他
東 親志	桂川の豊かな自然環境を知ろう					●						● 伏見区			● 大山崎町
	桂川における河川整備計画、治水・防災対策などについて			●											● 大山崎町
松方 隆	小泉川の水生生物を調べ、川の水質や環境を知ろう					●									
	小泉川の魚をとって、種類や生態を調べよう					●									● 大山崎町
	桂川の合流地点まで歩きながら、自然と環境を調べよう (小学校への出前授業)					●									
	流れる水のはたらきと、河川工事（護岸や川床）について			●											
	「川づくりと河川環境」（市民向け学習会）			●											

【桂川－2（桂川出張所管内）】

来年度は、当管内の河川レンジャーの活動の予定がありません。

(2) これまでの活動状況からみた活動分野

当管内で河川レンジャーが誕生したのは平成15年度であり、これまでに473回の活動が行われ、活動参加者数は5万人を超えています（H27.12.31現在）。

活動分野を見ると、京都伏見ジュニア河川レンジャーなどの「啓発その他」、桂川クリーン大作戦などの「河川美化」、小学校等への出前講座などの「自然観察」の分野を中心に活発に活動が行われてきました。

管内全体を通じて、学校との関わりも深く、京都伏見ジュニア河川レンジャーや出前講座などの取り組みが活発に実施されてきています。

また、多くの自治体が関連する広域的な活動（桂川クリーン大作戦）が実施されていることも当管内の大きな特徴となっています。

平成23年度に河川レンジャーは2名となり、活動回数、参加者数が減少しましたが、以降のレンジャー数増加に伴い、今後は活発な活動展開が期待されます。

表 3.8 伏見・桂川・山崎管内出張所（大阪府域）河川レンジャー活動状況

年度	河川レンジャー数	活動回数 参加人数	河川美化	環境保全	啓発 その他	広報	自然観察	水利用等	防災	総計
15	2名	回数	7		11		3			21
		人数	489		867		128			1,484
16	2名	回数	9		12	6	2			29
		人数	115		1,009	59	89			1,272
17	1名	回数	1		9		4			14
		人数	45		508		170			723
18	5名	回数	1		15	1	10	1		28
		人数	70		1,119	1	613	200		2,003
19	5名	回数	2	2	11	2	15		14	46
		人数	900	235	666	80	817		927	3,625
20	7名	回数	3		27	2	21		7	60
		人数	2,346		1,522	60	1,420		318	5,666
21	7名	回数	6		23	6	16		5	56
		人数	3,139		3,674	299	910		241	8,263
22	7名	回数	4		17	2	17		15	55
		人数	3,099		1,669	325	979		570	6,642
23	2名	回数	2		14	3	5		3	27
	アドバイザー4名	人数	3,370		1,228	216	845		174	5,833
24	4名	回数	1		10	5	5		2	23
	アドバイザー4名	人数	3,402		753	3,926	667		267	9,015
25	4名	回数	3	4	16		22		1	46
	アドバイザー5名	人数	3,406	45	1,217		1,132		200	6,000
26	5名	回数	4	11	16		12		2	45
	アドバイザー5名	人数	3,191	182	1,859		984		221	6,437
27	5名	回数	2	3	6		5	7		23
	アドバイザー5名	人数	98	73	294		268	70		803
合計		回数	45	20	187	27	137	8	49	473
		人数	23,670	535	16,385	4,966	9,022	270	2,918	57,766

*平成27年度はH27.12.31までに行われた活動をもとに整理しました

活動内容ごとに活動回数の推移を見ると、管内では当初から京都伏見ジュニア河川レンジャーなどの啓発その他の活動が実施されており、平成 27 年までの 10 年以上にわたって継続して取り組まれてきています。自然観察および河川美化の分野の活動についても、平成 15 年から継続して取り組まれており、当管内を代表する活動となっています。

河川レンジャーの数の増減と連動して、活動回数・参加者数に変動があり、在籍者が 7 名と最も多い平成 20～22 年度に最も活発に活動が行われています。

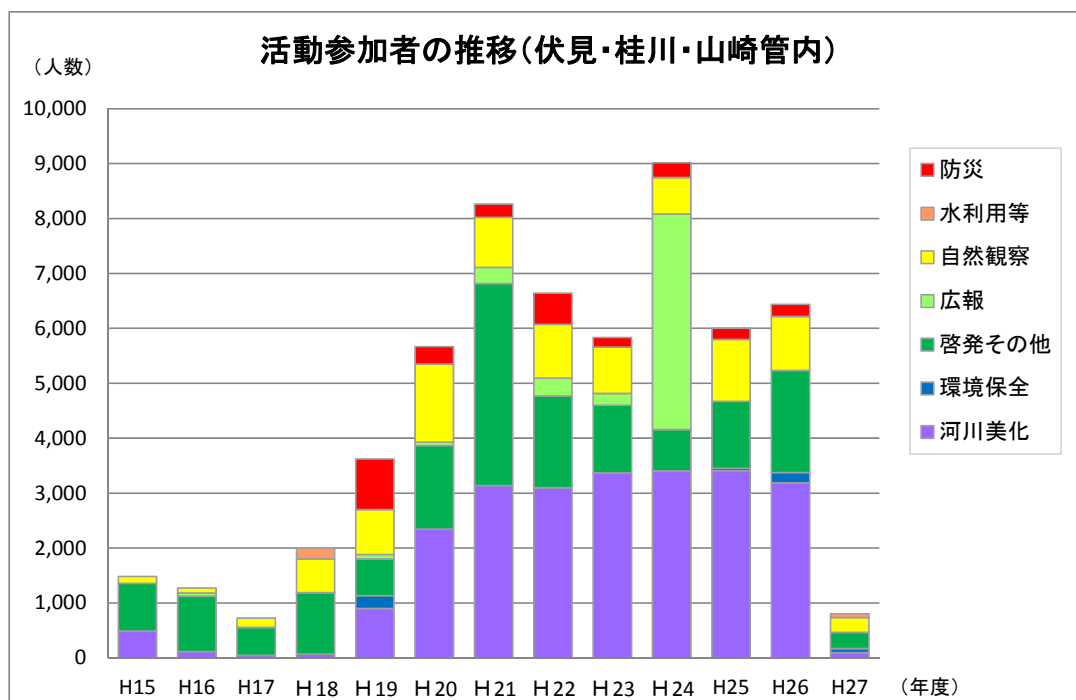
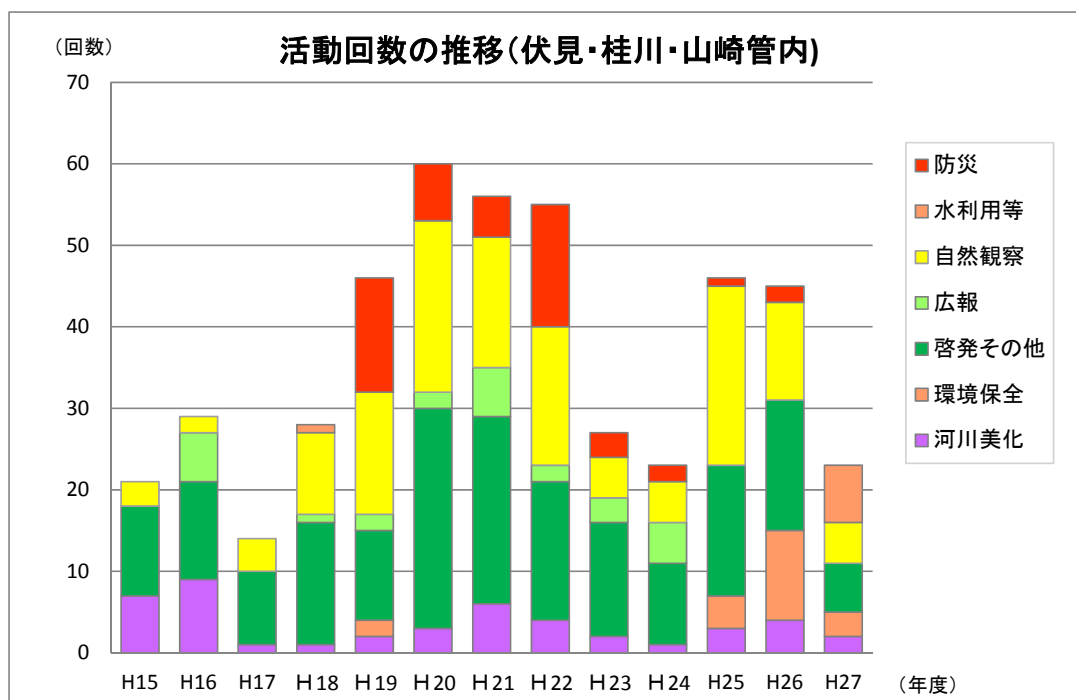


図 3.1 管内の河川レンジャー活動の回数および参加者数 (H27 は H27. 12. 31 までの活動を整理)

【宇治川（伏見出張所管内）】

当管内では、学校、地域との関わりを活かした京都伏見ジュニア河川レンジャーに代表される「啓発その他」を中心に、「河川美化」「自然観察」「防災」の分野で活動が行われてきています。

久御山町、八幡市ではこれまであまり活動が行われていません。

【桂川－1（山崎出張所管内）】

当管内では、「河川美化」「啓発その他」「防災」を中心とした活動が行われてきています。

【桂川－2（桂川出張所管内）】

当管内では、「河川美化」「自然観察」を中心とした活動が行われてきています。

表 3.9 活動内容/行政区における活動回数（H15～27年）

活動区域		種別	河川 美化	環境 保全	啓発 その他	広報	自然観察	水利用 等	防災	総計
桂川1	大山崎町	回数	8	3	2	0	2	0	3	18
		人数	15,622	26	371	0	50	0	662	16,731
	長岡京市	回数	1	5	8	3	6	0	8	31
		人数	3,400	245	2,885	318	221	0	464	7,533
桂川2	京都市 南区	回数	10	0	2	0	9	0	1	22
		人数	15,724	0	371	0	430	0	66	16,591
	"	回数	9	1	1	0	36	0	0	47
	右京区	人数	15,692	78	95	0	2,301	0	0	18,166
	"	回数	11	1	4	1	47	0	1	65
	西京区	人数	15,743	157	571	76	3,894	0	66	20,507
宇治川	伏見区	回数	31	6	145	8	26	7	32	255
		人数	17,007	95	11,647	554	1,659	70	2,100	33,132
	宇治市	回数	1	0	2	0	13	0	1	17
		人数	2	0	124	0	513	0	53	692
	久御山町	回数	0	0	0	0	0	0	0	0
		人数	0	0	0	0	0	0	0	0
八幡市	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	
	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の地域	回数	4	6	5	14	12	1	1	43	
	人数	126	161	484	2,589	444	200	24	4,028	

* 複数区にまたがる活動はそれぞれの行政区でカウントしました

* 平成 27 年度は H27. 12. 31 までに行われた活動をもとに整理しました

(4) 河川レンジャーの活動状況からの展開

【宇治川（伏見出張所管内）】

当管内では、学校、地域との関わりを活かした京都伏見ジュニア河川レンジャーに代表される「啓発その他」を中心に「河川美化」「自然観察」「防災」の分野での活動が行われてきています。平成15年度から積み重ねてきた活動の継承として、当管内ではこれらの活動が必要であると考えられます。

これまで活動が実施されていない久御山町、活動の少ない八幡市の展開についても検討が必要です。

【桂川－1（山崎出張所管内）】

当管内では、「河川美化」「啓発その他」「防災」を中心とした活動が行われてきています。これまでに積み重ねてきた活動の継承として、これらの活動の継続が必要であると考えられます。

来年度は「防災」「河川美化」についての活動予定がありませんが、これまでに実施されてきた活動の継承として重要な活動分野です。ただし、河川レンジャーアドバイザーによる「河川美化」の活動として、桂川クリーン大作戦が計画されています。

【桂川－2（桂川出張所管内）】

当管内では、右京区、西京区を中心に「河川美化」「自然観察」を中心とした活動が行われてきています。これまでに積み重ねてきた活動の継承として、これらの活動の継続が必要であると考えられます。

4. 河川レンジャーの推薦人数について

地域における河川レンジャー活動の継続という観点から、河川レンジャーの任期について確認し、平成28年度の河川レンジャーの推薦人数について検討します。

【宇治川（伏見出張所管内）】

伏見出張所管内では、平成28年度は3名が在籍の予定です。

今後の河川レンジャーの体制をみると、継続的な活動展開と、5名体制（最大）で運用するという点から、平成28年度は2名の河川レンジャー推薦者が必要です。

表 4.1 平成28年度河川レンジャーの任期（満期までの活動を想定）

出張所	氏名	任命年	キャリア(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	H33
伏見	居原田晃司	H23	2期2年目						
	谷口 順彦	H24	2期1年目						
	中村 初太郎	H25	1期2年目						
	なし	H26							
	なし	H27							
	〇〇 〇〇	H28	(予定)	募集					
	〇〇 〇〇	H28	(予定)	募集					
	〇〇 〇〇	H29	(予定)		募集				
	〇〇 〇〇	H30	(予定)			募集			
	〇〇 〇〇	H31	(予定)				募集		
	なし	H32							
	:	:	:						:
計				3名	3名	3名	4名	5名	5名

試行期間
 第1期
 第2期

表 4.2 河川レンジャー数の推移

年度	河川レンジャー	河川レンジャー アドバイザー
H15	2名	—
H16	2名	—
H17	2名	—
H18	2名	—
H19	2名	—
H20	3名	—
H21	3名	—
H22	3名	—
H23	2名	1名
H24	2名	1名
H25	2名	2名
H26	3名	2名
H27	3名	2名

【桂川－1（山崎出張所管内）】

山崎出張所管内では、平成 28 年度は大阪府域に 1 名、京都府域に 2 名が在籍するため、合計 3 名の河川レンジャーが在籍します。

継続的な活動展開の観点から、平成 28 年度は京都府域・大阪府域あわせて 1 名の河川レンジャー推薦者が必要です。

表 4.3 平成 28 年度河川レンジャーの任期（満期までの活動を想定）

出張所	氏名	任命年	キャリア(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	H33
山崎	東親志(京都)	H24	2期1年目						
	松方隆(京都)	H25	1期2年目						
	福嶋保雄(大阪)	H25	1期2年目						
	なし	H26							
	なし	H27							
	〇〇 〇〇	H28	(予定)	募集					
	〇〇 〇〇	H29	(予定)		募集				
	〇〇 〇〇	H30	(予定)			募集			
	〇〇 〇〇	H31	(予定)				募集		
	〇〇 〇〇	H32	(予定)					募集	
	:	:	:						:
	計			3名	4名	4名	3名	4名	4名

試行期間 第1期 第2期

表 4.4 河川レンジャー数の推移

年度	河川レンジャー		河川レンジャー アドバイザー
	大阪府域	京都府域	
H18	—	1名	—
H19	—	1名	—
H20	1名	1名	—
H21	1名	1名	—
H22	1名	1名	—
H23	1名	—	1名
H24	1名	—	1名
H25	1名	1名	2名
H26	1名	2名	2名
H27	1名	2名	2名

【桂川－2（桂川出張所管内）】

桂川出張所管内では、河川レンジャーが不在となっているため、平成28年度は3名の河川レンジャー推薦者が必要です。

表 4.5 平成28年度河川レンジャーの任期（満期までの活動を想定）

出張所	氏名	任命年	キャリア(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	H33
桂川	なし	H27							
	〇〇 〇〇	H28	(予定)	募集					
	〇〇 〇〇	H28	(予定)	募集					
	〇〇 〇〇	H28	(予定)	募集					
	〇〇 〇〇	H29	(予定)		募集				
	〇〇 〇〇	H30	(予定)			募集			
	なし	H31							
	なし	H32							
	：	：	：						：
計				0名	3名	4名	5名	5名	5名

試行期間
 第1期
 第2期

表 4.6 河川レンジャー数の推移

年度	河川レンジャー	河川レンジャー アドバイザー
H18	3名	—
H19	2名	—
H20	3名	—
H21	3名	—
H22	3名	—
H23	1名	2名
H24	0名	2名
H25	1名	2名
H26	1名	2名
H27	0名	2名

5. 平成28年度河川レンジャーの展開について

以上の結果を整理し、河川レンジャー展開計画案としてとりまとめます。

【宇治川（伏見出張所管内）】

視点①地域に必要と考えられる活動展開

- ・ 沿川自治体の総合計画等から、「環境保全」「啓発その他」「自然観察」「防災」の河川レンジャー活動が当地域に必要であると考えられます。
- ・ 具体的な活動イメージ
 - ①河川環境、地域の歴史・文化や防災に関する知見をもとに、わかりやすく地域の人々（子どもを含む）に伝える活動
 - ②「川らしい利用」の観点から様々な河川利用のあり方を考える活動
 - ③個人・団体（地元自治会等）・行政と連携、協働して進める活動

視点②河川レンジャーの活動状況からみた活動展開

- ・ これまでに実施されてきた活動の継承として、「河川美化」「啓発その他」「自然観察」「防災」の分野での活動が当地域に必要であると考えられます。
- ・ 久御山町ではこれまで活動が行われておらず、来年度も実施の予定がないため、今後の活動展開について検討が必要です。

以上の地域のニーズ及び河川レンジャーの活動状況を踏まえ、当管内では「河川美化」「環境保全」「啓発その他」「自然観察」「防災」の分野の活動が必要であると考えられます。なかでも、当管内の代表的な活動分野である「啓発その他」、各種講座などで地域のニーズが高い「自然観察」及び「防災」を重視します。

これらの分野の具体的な活動イメージは次の通りです。

- ①河川環境、地域の歴史・文化や防災に関する知見をもとに、わかりやすく地域の人々（子どもを含む）に伝える活動
- ②「川らしい利用」の観点から様々な河川利用のあり方を考える活動
- ③個人・団体（地元自治会等）・行政と連携、協働して進める活動

活動地域についてみると、京都市、宇治市での活動が活発な半面、下流の久御山町、八幡市での活動が少ないため、重点地域とします。

また、平成28年度は3名の河川レンジャーが活動を予定しており、新規に河川レンジャーとして必要な人員は2名とします。

【桂川－１（山崎出張所管内（京都府域））】

視点①地域に必要と考えられる活動展開

- ・ 沿川自治体の総合計画等から、「環境保全」「啓発その他」「自然観察」「防災」の河川レンジャー活動が当地域に必要であると考えられます。
- ・ 具体的な活動イメージ
 - ①河川環境や防災に関する知見をもとに、わかりやすく地域の人々（子どもを含む）に伝える活動
 - ②「川らしい利用」の観点から様々な河川利用のあり方を考える活動
 - ③個人・団体（地元自治会等）・行政と連携、協働して進める活動

視点②河川レンジャーの活動状況からみた活動展開

- ・ これまでに実施されてきた活動の継承として、「河川美化」「自然観察」「防災」の分野での活動が当地域に必要であると考えられます。
- ・ このうち、「防災」の分野について、来年度は活動が予定されていないため、これまでの活動状況からみて重視すべき分野です。

以上の地域のニーズ及び河川レンジャーの活動状況を踏まえ、当管内では「河川美化」「環境保全」「啓発その他」「自然観察」「防災」の活動が必要であると考えられます。なかでも、過去に活動がなく、川らしい利用のあり方の検討なども含めた「環境保全」、来年度活動がなく、地域のニーズが高い「防災」分野を重視します。

これらの分野の具体的な活動イメージは次の通りです。

- ①河川環境や防災に関する知見をもとに、わかりやすく地域の人々（子どもを含む）に伝える活動
- ②「川らしい利用」の観点から様々な河川利用のあり方を考える活動
- ③個人・団体（地元自治会等）・行政と連携、協働して進める活動

平成 28 年度は当管内で 2 名の河川レンジャーが在籍しています。山崎出張所全体で見ると、在籍河川レンジャーは 3 名（大阪府域 1 名、京都府域 2 名）であり、体制としては余裕があります。

このため、山崎出張所管内の新規河川レンジャーとして必要な人員については、大阪府域・京都府域で調整して 1 名を決定するものとします。

【桂川－２（桂川出張所管内）】

視点①地域に必要と考えられる活動展開

- ・ 沿川自治体の総合計画等から、「環境保全」「啓発その他」「自然観察」「防災」の河川レンジャー活動が当地域に必要であると考えられます。
- ・ 具体的な活動イメージ
 - ①河川環境や防災に関する知見をもとに、わかりやすく地域の人々（子どもを含む）に伝える活動
 - ②「川らしい利用」の観点から様々な河川利用のあり方を考える活動
 - ③個人・団体（地元自治会等）・行政と連携、協働して進める活動

視点②河川レンジャーの活動状況からみた活動展開

- ・ これまでに実施されてきた活動の継承として、「河川美化」「自然観察」の分野での活動が当地域に必要です。

以上の地域のニーズ及び河川レンジャーの活動状況を踏まえ、当管内では「河川美化」「環境保全」「啓発その他」「自然観察」「防災」の活動が必要であると考えられます。

なかでも、これまでに実施されてきた活動の継承として「河川美化」、地域のニーズがある「自然観察」、災害復旧事業等で関心の高まっている「防災」の分野を重視します。

これらの分野の具体的な活動イメージは次の通りです。

- ①河川環境や防災に関する知見をもとに、わかりやすく地域の人々（子どもを含む）に伝える活動
- ②「川らしい利用」の観点から様々な河川利用のあり方を考える活動
- ③個人・団体（地元自治会等）・行政と連携、協働して進める活動

平成 28 年度は河川レンジャーが在籍していないため、新規に河川レンジャーとして必要な人員は 3 名とします。

表 5.1 平成 28 年度 伏見・桂川・山崎（京都府域）管内展開計画（案）

管内	人数	活動区域	活動内容等
宇治川	2 名	久御山町 八幡市	<p>必要であると考えられる分野は「河川美化」「環境保全」「啓発その他」「自然観察」「防災」です。なかでも「啓発その他」「自然観察」「防災」分野を重視します。</p> <p>【具体的な活動イメージ】</p> <p>①河川環境、地域の歴史・文化や防災に関する知見をもとに、わかりやすく地域の人々（子どもを含む）に伝える活動</p> <p>②「川らしい利用」の観点から様々な河川利用のあり方を考える活動</p> <p>③個人・団体（地元自治会等）・行政と連携、協働して進める活動</p>
桂川－1	1 名 (大阪・京都府域 あわせて 1 名)	全域	<p>必要であると考えられる分野は「河川美化」「環境保全」「啓発その他」「自然観察」「防災」です。なかでも「環境保全」、「防災」分野を重視します。</p> <p>【具体的な活動イメージ】</p> <p>①河川環境や防災に関する知見をもとに、わかりやすく地域の人々（子どもを含む）に伝える活動</p> <p>②「川らしい利用」の観点から様々な河川利用のあり方を考える活動</p> <p>③個人・団体（地元自治会等）・行政と連携、協働して進める活動</p>
桂川－2	3 名	全域	<p>必要であると考えられる分野は「河川美化」「環境保全」「啓発その他」「自然観察」「防災」です。なかでも、「河川美化」、「自然観察」「防災」の分野を重視します。</p> <p>【具体的な活動イメージ】</p> <p>①河川環境や防災に関する知見をもとに、わかりやすく地域の人々（子どもを含む）に伝える活動</p> <p>②「川らしい利用」の観点から様々な河川利用のあり方を考える活動</p> <p>③個人・団体（地元自治会等）・行政と連携、協働して進める活動</p>

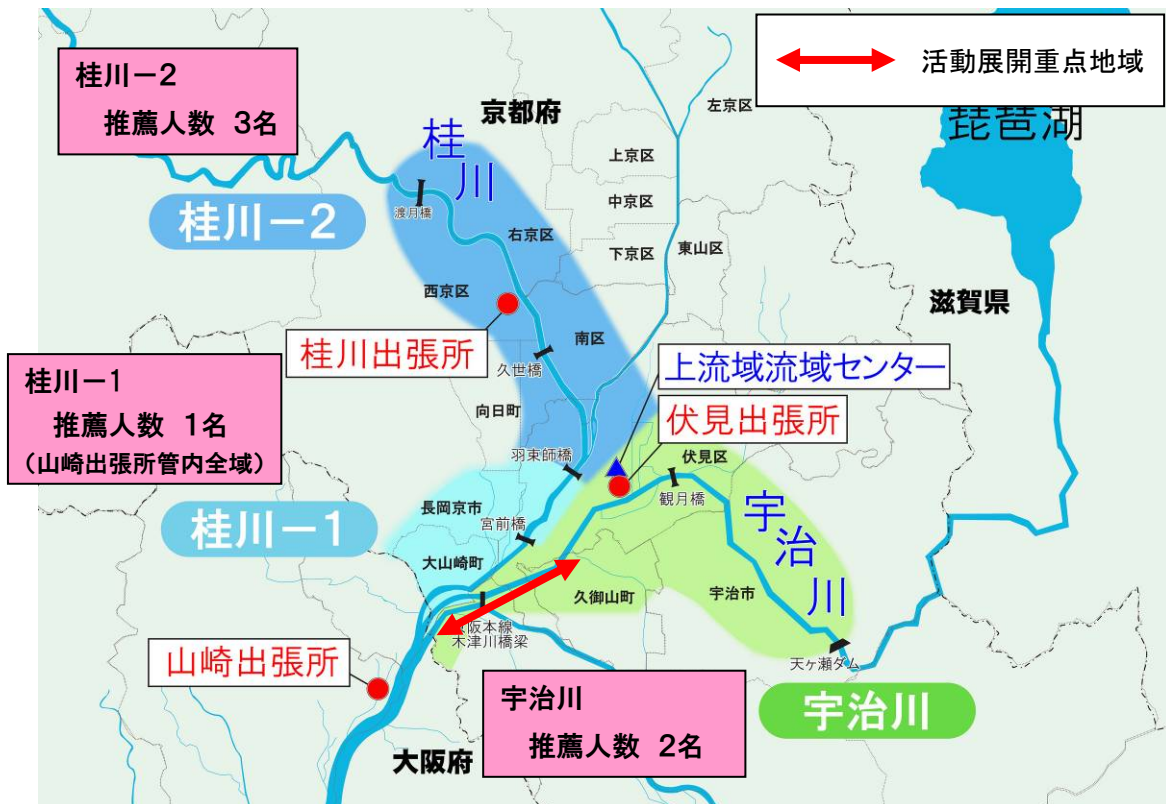


図 5.1 平成 28 年度 伏見・桂川・山崎（京都府域）管内展開計画（案）